

社外ステークホルダーのご意見
子どもたちへの環境教育の一環として、
出前授業などにもっと力を入れてほしい
→ P34 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開

3. 九州ふるさとの森づくり

当社創立50周年を記念して2001年度から取り組んでいる九州ふるさとの森づくりでは、低炭素社会の実現や生物多様性の保全を目的に、九州各地で植樹や育林活動を展開してきました。

2015年度は、約1,700名の皆さまのご協力により、3か所でボランティアによる植樹・育林活動を実施しました。これまでの15年間で、およそ117万本を植樹し、延べ約15万人の方々にご参加いただきました。



「九電の森ひとよし」での植樹活動の様子

これまでの実績(2001～2015年度)

実施箇所数	延べ642か所
植樹本数	約117万本
参加者数	延べ約15万人

森を楽しみながら学ぶイベント「Play Forest」

2016年度から「Play Forest」と題して、九州各地の森で「学ぶ」「守る」「楽しむ」の要素を織り込んだ環境活動を実施しています。2016年5月、油山市民の森(福岡市)において第1回を開催し、小学生とその家族、約550名に、森の講話や森林保全体験、木工品作りなどのワークショップを体験していただきました。今後も、環境について楽しみながら学ぶ機会を九州各地で提供することで、子どもたちに環境を大切にする心を育んでもらいたいと考えています。

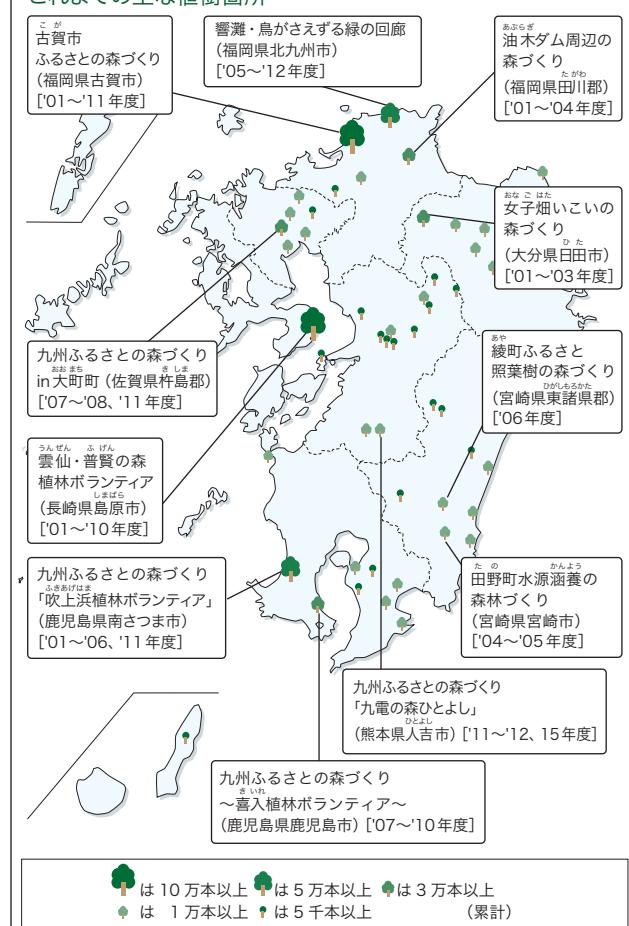


森の講話の様子

活動実績(2015年度)

地 区	計画名	参加者数(人)
植樹活動	響灘・鳥がさえずる緑の回廊 第11回植樹会	1,119
	森と海の再生交流事業植樹祭	191
	九州ふるさとの森づくり「九電の森ひとよし」	250
育林活動	「響灘・鳥がさえずる緑の回廊(北九州市)」など2か所で下草刈りを実施	186
	合 計	5か所(植樹3か所、育林活動2か所)
		1,746

これまでの主な植樹箇所



WEB 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報(P2参照)九州ふるさとの森づくり

用語集をご覧ください

>>低炭素社会
>>生物多様性

>>水源涵養